

【 公表に関する情報の公開 】

糖尿病で当院を受診された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究の公表
に対するご協力のお願について

項 目	内 容
1. 研究課題名	1型糖尿病患者における診断前後の生活変化や心理的变化の特徴
2. 研究の対象者	2019年10月から2025年2月の期間で当院の1型糖尿病患者の会「関電わかばの会」に参加し、参加者アンケートにご協力頂いた方
3. 研究期間	2025年4月7日 ～ 2026年3月31日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施場所：関西電力病院 栄養管理室 研究責任者：栄養管理室 茂山翔太 共同研究者：関西電力病院 栄養管理室 高橋拓也、國枝加誉、真壁昇 関西電力病院 糖尿病・内分泌代謝センター 浜本芳之、表孝徳、 桑田仁司、山崎裕自、白井亮太、山口裕子、井村将大、松城真理 共同研究機関：なし 資料・情報提供機関：関西電力病院 栄養管理室、糖尿病・内分泌代謝センター
5. 本研究の意義・目的	当院では2019年から毎年1型糖尿病の方を対象とした茶話会のイベント「関電わかばの会」を開催し、これまで単年毎で活動報告を実施してきました。本研究では、これまでイベント実施時に行った参加者アンケートの結果を集計し、1型糖尿病を持つ方における診断後の生活変化や心理的变化、現在の悩み事などについて、年代別および性別で解析を行い、今後の1型糖尿病診療やイベント開催時の資料として活用することを目的としています。
6. 研究の方法	2019年10月から2025年2月の期間で当院の1型糖尿病患者の会「関電わかばの会」に参加し、参加者アンケートにご協力頂いた方を対象とします。参加者アンケートの結果から、参加者の年代層、性別、糖尿病について相談できる人の存在、診断後の生活変化や心理的变化、日常での悩み事などを後方視的に調査します。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	関電わかばの会で実施した参加者アンケート調査結果（記入済みアンケート調査用紙）を利用します。
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	各種データの抽出は、外部との接続を遮断されパスワードで管理された電子カルテ端末を用います。抽出後のデータは個人特例されないよう匿名化を行った上で、パスワードロック機能を有する外部PCへ移行し解析を行います。本研究で抽出・解析した全てのデータは、研究公表・論文発表・研究中止決定のいずれかの最も遅い日から5年間保管し、保管期間終了後は速やかに全てのデータを消去し、完全に消去したことを複数名にて確認します。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。研究にご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 栄養管理室 室長 真壁 昇
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 栄養管理室 茂山翔太 電話：06-6458-5821（代表）